

夏の暑さを乗り切ろう

気軽にできる暑さ対策

「打ち水」で涼しさ演出

玄関先や庭などに水をまくことを「打ち水」といいます。まいた水が気体になるときに地面の熱を奪うため、涼しくなる効果があります。気温の高い真昼よりも、朝や夕方の方が、より涼しさが実感できます。



風呂の残り水や除湿機にたまった水を利用しましょう。

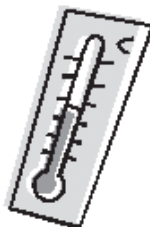
「すだれ」で日差しをカット

日中の日差しを避けるために、「すだれ」や「日よけスクリーン」は有効な手段です。家の中に風が入るよう、適度にすき間を空けて使用しましょう。



温度計で室温を確認

家の中の温度がどれくらいなのか「温度計」で確認しましょう。環境省では、「家庭での夏の室内の適温を「28℃」としています。エアコンの設定温度が28℃でも、室温は28℃を超える場合もあります。温度計で、「まめに室温を確認して無理をしないようにしましょう。」



家の中でも熱中症になることがあります。無理をせず、暑さ対策をして夏を乗り切りましょう。



担当：樋渡

☎ まちづくり部 環境課
☎ (23)9130

日本脳炎の予防接種についてのご案内

平成17年度～21年度の間、日本脳炎の予防接種はご案内していなかったため、平成7年度～18年度生まれの人は、接種機会を逃している可能性があります。接種機会を逃した人(特例対象者)は、**無料**で不足分の接種を受けることができるようになりました。

特例対象者

平成7年6月1日～19年4月1日生まれの人で、次の接種回数に満たない人

接種回数 1期(3歳～7歳6か月未満の期間)…3回
2期(9歳～13歳の期間)…1回 全4回

- これまでに接種した回数は母子健康手帳で確認できます。
- 対象者が20歳になるまで接種可能です。

接種内容

- 1期接種(3回)の回数が不十分な場合は、その不足分を接種できます。
- 1期接種を終えた9歳以上の人は、2期接種ができます。
※接種料金は無料です。

詳しくはお尋ねください



担当：山口

☎ こども部 未来課
☎ (23)9215

接種方法

医療機関で個別に接種を受けることができます。詳しくは医療機関に直接お問い合わせください。

- 接種の際は母子健康手帳を持参してください。
- 13歳以上の人は保護者の同伴なしで接種を受けることができますが、同意書及び予診票に保護者の署名が必要です。

平成19年4月2日以降生まれの人

通常は3歳で2回、4歳で1回、9歳で1回の接種を受けてください。

医療機関で個別に接種を受けることができます。詳しくは医療機関に直接お問い合わせください。